

下関市立近代先人顕彰館指定管理候補者選定委員会 議事要旨（要点版）

1. 開催概要

- ・ 日 時：令和 8 年 9 月 30 日（水） 午後 1 時 50 分開会～午後 3 時 40 分閉会
- ・ 場 所：下関市商工業振興センター 3 階研修室（2）
- ・ 出席状況：委員 5 名出席

【出席者一覧】

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ・ 選定委員（学識経験者） | 田口 寛（梅光学院大学 教授） |
| ・ 選定委員（経営又は財務に関する有識者） | 吉田 恭一（中国税理士会下関支部 税理士） |
| ・ 選定委員（施設等の管理運営の専門家） | 平野 秀文（旧下関英国領事館 館長） |
| ・ 選定委員（政策分野の専門家） | 波佐間 清（下関市文化協会 会長） |
| ・ 選定委員（行政の専門家） | 加藤律子（下関市職員） |
| ・ 観光スポーツ文化部文化振興課（事務局） | 部次長ほか 5 名 |
| ・ 公益財団法人下関市文化振興財団（申込者） | 理事長ほか 5 名 |

2. 議事の要旨及び選定結果

①開会

②委嘱状又は任命書交付 席上配布

③部次長挨拶

④委員及び紹介

⑤委員長選出

- ・ 田口委員が推薦を受け、委員全員の総意で選出

⑥委員長挨拶

⑦委員長職務代理選出

- ・ 田口委員長から加藤委員が指名され、委員全員の総意で選出

⑧会議の非公開決定及び議事録の取扱いの決定

- ・ 本選定委員会は非公開とすることを決定
- ・ 議事録については記録用（詳細・非公開）と公表用（要点版・公開）の 2 種を作成し、公開用議事録の最終判断は委員長一任とすることを決定

⑨指定管理者制度等の説明

- ・事務局から指定管理者制度等の説明（委員からの質問なし。）

⑩審査基準及び最低基準の決定

- ・審査基準及び最低基準を以下のとおりと決定
 - (a) 審査基準を「基本的な考え方」「団体の経営状態」「事業計画」「経済性」の4大項目（計100点満点）に基づく評価基準とすること。
 - (b) 最低基準を、5人の委員の合計採点の平均点が60点以上であり、かつ60点以上の採点をつけた委員が出席委員の過半数を超えていること。

⑪プレゼンテーションの実施

公益財団法人下関市文化振興財団より、16年間の管理実績、有資格者による配電設備等の定期点検、感染症対策の実績、多言語（英語・韓国語・中国語・仏語）
パ
ンフレットや書き割映像への英語音声解説の導入等、海外・インバウンド対応および建物の文化財的魅力発信に関する施策が示された。

⑫主な質疑応答

(a) 収支計画と利用料金の試算

【質問】 利用料金収入が5年間毎年同額となっていることについて

【答弁】 過去3年間の実績の平均値

(b) 委託料

【質問】 委託料とはどのようなものか

【答弁】 清掃や機械警備など外部委託の金額

(c) 公課費

【質問】 公課費とはどのようなものか

【答弁】 主に消費税

(d) 収支

【質問】 毎年収支がゼロになっている理由について

【答弁】 公益財団法人として予算組みをする中で、慣例的に収支0という形で組んでいる

(e) 人事院勧告による給与改定

【質問】 人事院勧告による給与改定について

【答弁】 人事院勧告等による人件費の上昇に対しては、事務費（物件費）等を効率化・圧縮することで指定管理料の上限枠内に収める調整を行っている。

(f) 来館者リピーター

【質問】 来館者のリピーターの現状について

【答弁】 統計的なデータはないが、観光客より市民の方のリピーター率が高い

(g) インバウンド・多言語対応

【質問】 外国人にしっかり届くような仕組みや工夫について

【答弁】 多言語のパンフレットを準備し、受付横へ設置することにより案内

(h) 建物の課題

【質問】 冷暖房などの設備面や修繕費、補修費等について大きな課題はないか

【答弁】 古い施設であることから、壁を伝う程度の雨漏りがある

(i) 海外からの来館者

【質問】 海外からの来館者は年間どの程度か

【答弁】 統計的なデータはないが、年間を通じて 100 人弱

(j) 夏休みの子供たちへの取り組みについて

【質問】 夏休みの子供たちへの取り組みについて

【答弁】 今年度は「夏休み特別講座」として、ロボットプログラミング講座や化石発掘体験講座などを実施している。

(k) 「顕彰館の友の会」の会員数やボランティアとの連携

【質問】 「顕彰館の友の会」の会員数やボランティアとの連携について

【答弁】 9 月 1 日現在で 64 名。キャンドルナイトやハロウィンイベント等の際に、下関市立大学の学生さんがボランティアで参加している。

⑬採点

⑭結果報告及び選定

A 委員 90 点

B 委員 77 点

C 委員 86 点

D 委員 85 点

E 委員 84 点

合計 422 点

平均点 84.4 点

60 点以上の委員数 5 名中 5 名

公益財団法人下関市文化振興財団を下関市立近代先人顕彰館の指定管理候補者に選定

⑮閉会